

平成30年3月1日(木)
部 課 名 愛知県建設部道路建設課
グループ名 国道・橋梁グループ
担 当 藤田, 浅井
内 線 2706, 2704
ダイヤル 052-954-6543

一般国道248号 ^{せとひがし}瀬戸東バイパスが全線開通します

愛知県では、東海環状自動車道 ^{あかづ}せと赤津ICへのアクセス強化を図るとともに、瀬戸市の中心市街地を通過する一般国道248号の交通混雑を緩和し、円滑な交通の確保を目的として、一般国道248号瀬戸東バイパスの整備事業を、平成11年度より進めてきました。

この度、未開通区間の工事が完了することとなり、下記の日時より通行できるようになりますので、お知らせいたします。

記

1 開通概要

○開通日時：平成30年3月29日(木) 正午(予定)

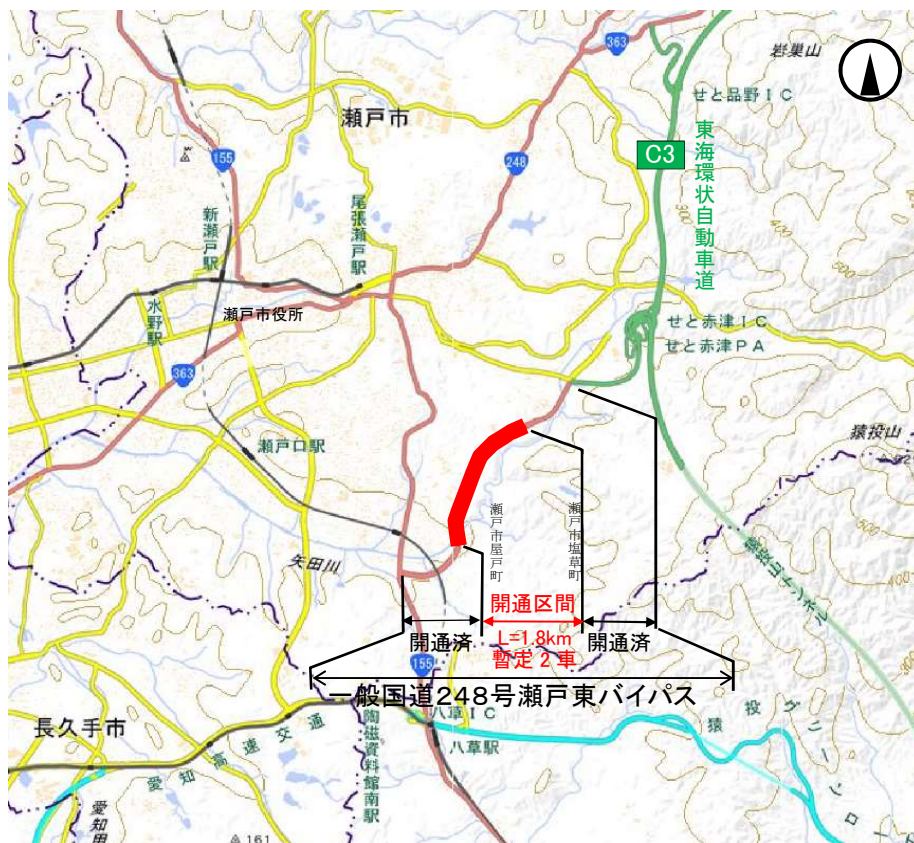
○開通区間：瀬戸市^{やと}屋戸町から^{しおくさ}塩草町 延長 約1.8km【位置図参照】

2 その他

開通に先立ち、地元瀬戸市主催による開通記念式典が開催される予定です。

詳細が決まりましたら、主催者(瀬戸市)より別途お知らせいたします。

【位置図】



一般国道248号瀬戸東バイパスの全線開通について

1 概要及び経緯

一般国道248号は愛知県蒲郡市から岐阜県岐阜市に至る実延長約85kmの路線であり、伊勢湾岸自動車道・東海環状自動車道・中央自動車道・東海北陸自動車道などの高規格幹線道路に接続するとともに、地域間交流を促進させる重要な路線です。

このうち、瀬戸東バイパスは、東海環状自動車道せと赤津ICへのアクセス強化を図るとともに、瀬戸市の中心市街地を通過する現道248号の交通混雑を緩和し、円滑な交通の確保を目的としたバイパス道路整備事業であり、平成11年度から着手しました。

平成11年より用地買収を実施し、瀬戸塩草土地区画整理事業と調整しながら事業を進め、平成16年度に南側0.8kmの供用を始めとし、平成21年度までに、さらに0.9kmを供用し、この度残る1.8km区間の開通をすることとなりました。

【事業の概要】

事業主体	愛知県(尾張建設事務所)
事業名	道路改良事業
路線名	一般国道248号
事業区間	瀬戸市大坪町 <small>おおつぼ</small> ～同市鐘場町 <small>かねば</small>
今回開通区間	瀬戸市屋戸町 <small>やと</small> ～同市塩草町 <small>しおくさ</small>
今回開通延長	1.8km(全体3.5km)
車線数	2車線(暫定)
幅員	全幅員 30.0m
事業着手	平成11年度
全体事業費	約190億円

【位置図】



【平面図】

